

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

648

2017年3月19日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
✉ arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
**町屋相談室**  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

## 2019年6月までの区内マンション建設が1738戸(現時点)…保育園や学校は？

まちづくり  
を考える



再開発・マンション建設による人口増の誘導策でよいのか？  
住民主導で社会的インフラ整備や災害対策などを基本に…  
総務省が今年1月公表した2016年の「人口移動では、東京都全体で20年連続の転入超過だったよつです。こうした一極集中が進む中で都心部のマンション建設は依然続いていきます。」  
荒川区でも2019年6月までに完成するものが46棟1738戸もあります。今後、一定の空地が出ればマンション建設計画が出てくるでしょう。町屋地域も御多分に漏れずマンション建設が続いています。ワンルームタイプの多さが気になります。

さらに荒川区は、旧真戸以上の集合住宅建設では、保育園用地、大規模開発はやはり見直しが必要。無秩序な民間マンションの建設などの乱開発に歯止めをかけるルール作りが必要です。ずいぶん以前ですが、500戸以上の集合住宅建設では、保育園用地、

地域のあちこちでマンション建設が進んでいます。



### 荒川区内の今後完成するマンション

	件数	総戸数	内25㎡以上 (ワンルームタイプ)	内50㎡以上 (ファミリータイプ)
南千住	4	144	76	68
荒川	3	175	47	128
町屋	8	310	267	43
東尾久	5	180	54	126
西尾久	5	192	76	116
東日暮里	15	459	251	208
西日暮里	6	278	87	191
合計	46	1,738	858	880

(2017年2月末現在、建築計画書の届出がなされたもののうち2017年3月1日から2019年6月末までに完成する予定のもの)

1000戸以上は、学校用地の提供が義務づけられていました。荒川区は、面積10平方キロ、そこに21万人以上が住むという有数の人口過密地域です。まちづくりは、地域コミュニティを守り・再生し、地震に強く住み続けられるまちづくりに大きく切り替えることが必要です。

住民が主役で、子育て支援施設、高齢者障害者など必要な施設、商店街整備、さらに災害時対策などすべて織り込んだまちづくりこそ求められます。

### 裏面 2017年度区公共施設改修工事...など

## 定例法律相談会

4月3日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。  
生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



寒い日もありますが、春の足音があちこちに聞こえてくる季節です。先日、高校の同窓生と集まる機会がありました。話題の一つが「花見をいつどこでやるか」ということです。しかし日程はなかなか定まりません。というのも今年のソメイヨシノは、3月下旬から4月の最初くらいです。そんな時、尾久の原公園のシダレザクラを紹介しておきました。上野にしても隅田公園にしても有名どころは、花もそうですが繰り出す人の人数



も半端ではありません。その点、尾久の原公園のシダレザクラは、ゆっくりと花見を楽しむことができます。またシダレザクラが100本以上あるのは、ここぐらいではないでしょうか。ちょうど4月8日にシダレザクラ祭りもあり誘ってみました。天候にもよりますが、おそらくその頃は、ソメイヨシノは、かなり散っているはず。公園の桜も開花の準備をしていることでしょう。  
(横山幸次)

今年の桜の開花が話題の季節…  
尾久の原公園のシダレザクラ祭りも4月8日実施です

# 東京女子医大東医療センター… 未熟児療養医療は区内ではここだけです



今回の区議会でも東京女子医大東医療センターの移転問題が議論されました。  
これまで、荒川区は、同病院の足立区への移転について「反対」、都に対して足立区内の都有地を移転用地として売らないように求めています。しかし事態は、一向に進展していません。  
東医療センターは、通常の外

来入院だけでなく災害時の拠点病院として位置づけられています。移転によって区内で災害拠点病院はなくなってしまいます。  
また身体の機能が未熟な状態で生まれた赤ちゃんは、すぐに適正な治療を行う必要があります。十分に発達するまでNICU（新生児集中治療室）などでの入院養育・治療ができる医療機関（東京都指定）は、区内では東京女子医大東医療センターしかありません。乳児医療のためにも女子医大の区内存続が求められます。  
23区東北部の二次医療圏は、荒川、足立、葛飾で構成されています。この地域全体の医療体制の在り方について、住民の医

23区 東北部災害拠点病院	
東京女子医科大学東医療センター	荒川区西尾久2-1-10
東京都保健医療公社東部地域病院	葛飾区亀有5-14-1
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	葛飾区青戸6-41-2
平成立石病院	葛飾区立石5-1-9
西新井病院	足立区西新井本町5-7-14
博慈会記念総合病院	足立区鹿浜5-11-1
苑田第一病院	足立区竹の塚4-1-12
女子医大東医療センターは、災害拠点中核病院	

療の確保、災害時から未熟児医療など含めてきちんと足立区長とも詰めた協議を行うべきです。

## 2017年度の区施設の改修工事計画 休館・休止期間もあります…

荒川区は、2017年度に施設の休館や休止をお知らせします。区民の大事な財産である公共施設の良好に維持管理し、なるべく長く使っていくことは、区の大事な仕事です。そのためには、計画的に改修を行うてくことが必要です。今回もその一環です。



町屋ふれあい館

若干ご不便をおかけしますが、なるべく区民利用への影響を少しでも少なくするように求めたいと思います。これ以外にも小規模な修繕などもあります。

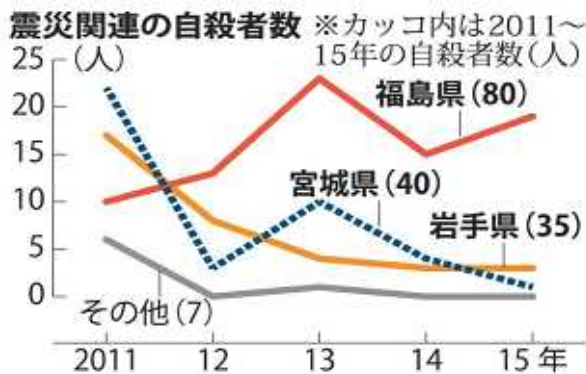
施設名	工事範囲	休館休止期間	他範囲の使用	工事内容
男女平等推進センター(アクト21)	地下ホール	2018年1月1カ月間	可	カーペット
ムーブ町屋	調光室、ピアノ/収納庫	2017年6月12～16、19～22、26～30日	可	冷暖房
	ホール	2017年6月19～22日	可	ITV設備(監視カメラなど)
汐入ふれあい館	全館(室ごと順次)	2017年9月～12月	作業室以外可	冷暖房
西尾久ふれあい館	全館(室ごと順次)	2017年9月～12月	作業室以外可	冷暖房
町屋ふれあい館	多目的室	2017年8月～11月	可	特定天井の耐震化
西日暮里ふれあい館	多目的室	2017年10月～2018年2月	可	特定天井の耐震化
荒川遊園スポーツハウス	1階会議室	2017年4月～5月	可	冷暖房
	地下1階アリーナ	2017年7月～8月	可	冷暖房
日暮里図書館	全館	2017年10月～2018年3月	全館使用不可	冷暖房、トイレなど全館リニューアル

特定天井＝高さ6メートルを超える天井で、水平投影面積が200㎡を超えるものを含み、天井面構成部材の質量が2kg/㎡を超えるもの



## 震災関連の自殺が増え続ける福島県 原発事故が大本…再稼働など論外です

東日本大震災・福島原発事故から6年目を迎えました。ここに胸の痛むグラフがあります。東日本大震災関連の自殺者のうち半数をしめているのは福島県。しかも他県は減る傾向なのに、福島県だけが増えています。  
長期の避難生活と地域のコミュニティを壊してしまったのが原発事故です。地震・津波・火山大国の日本に原発はいりません！



## 荒川区の胃がん検診に内視鏡を導入



区の新年度予算で、胃がん検診に内視鏡検査を導入することになりました。  
この間、胃がん検診でバリウムを飲んでのレントゲン検査を苦痛に感じる方が少なくありませんでした。  
厚生労働省は、これまでのX線検査とともに内視鏡検査(胃カメラ)も推奨することになり、新年度中に

荒川区でも内視鏡による検診を導入することになります。  
胃がん罹病率が高くなる年令やカメラが胃にあたり出血するリスクなどを総合的に検討。また韓国の大規模調査や、いち早く導入した新潟や鳥取などの調査結果などから内視鏡検査の年齢と実施間隔を決めたとされています。  
内視鏡検査時にポリープが見つかり、その場で切除可能な場合は、内視鏡手術(保険診療)に切り替えます。事前に病院側は同意書で確認しておくことになります。